

東大震研研第5号

平成28年4月12日

関係各研究機関の長 殿

国立大学法人東京大学地震研究所

所長 小原 一成

平成28年度共同利用「高エネルギー素粒子地球物理学公募研究」の公募について（通知）

このことについて、下記のとおり公募いたしますので、貴機関の研究者にこの旨周知くださるようお願いいたします。

記

1. 公募事項（公募要領を参照）

(1) 高エネルギー素粒子地球物理学公募研究

2. 申請資格： 国立大学、公、私立大学及び国、公立研究機関の教員・研究者又はこれに準じる者。

3. 申請方法： 共同利用HP (<http://www.eri.u-tokyo.ac.jp/sharing/index.html>) にある「所定の様式」に必要事項を記載のうえ研究代表者が申請してください。

4. 研究期間： 平成28年採択日から平成29年3月まで

5. 審査の方針： 東京大学地震研究所が設置する高エネルギー素粒子地球物理学公募研究委員会が行う一次審査結果を元に、地震研究所共同利用委員会が採否を決定します。採否の決定は、平成28年6月末までに行われ、結果を申請者に通知します。研究計画の内容が共同研究の公募の趣旨に沿っていることが重要です。

6. 申請期限： 平成28年5月25日（水）【厳守】

7. 承諾書の提出： 共同研究へ申請される際には、上記締め切り後2週間以内に所属機関長等の承諾書（様式H-3）を下記住所まで郵送願います。研究代表者だけでなく、研究分担組織に記載の方全員分の承諾書が必要です。地震研究所所属の参加者については提出不要です。（異動等があった場合は、新しい所属機関長の承諾書を速やかに再提出してください。）

〒113-0032 東京都文京区弥生1-1-1 東京大学地震研究所研究支援チーム(共同利用担当)

8. 研究倫理及び知的財産に関する誓約書の提出： 「研究活動における不正行為への対応等に関するガイドライン」(平成26年8月26日文部科学大臣決定)が策定されたことを踏まえ、平成28年度公募分より研究倫理に関する誓約書（様式C-2-2（様式C-2の2枚目））を提出いただいています。

また、加えて本共同利用によって創出された知的財産の取り扱いに関する誓約書（様式 C-3）も提出願います。様式 C-2-2 及び C-3 についても、研究分担組織に記載の方全員から提出が必要です。

なお、東京大学所属の研究者は、上記の誓約書の提出は不要です。また既に地震研究所の他の共同研究への申請で、様式 C-2-2 を提出済みの場合は、再度の提出は不要です。

氏名欄は必ず、自署していただき、以下の宛先まで郵送願います。

〒113-0032 東京都文京区弥生 1-1-1 東京大学地震研究所研究支援チーム(共同利用担当)

9. 報告書： 本共同研究の研究代表者は、研究期間終了後 30 日以内に共同研究実施報告書（様式 H-2）を Web システムにて提出してください。
10. 所要経費： 共同利用に必要な経費及び旅費は、予算の範囲内において地震研究所が支出します。なお、経費の執行は、課題代表者が申請書に記載した担当教員を通じて、地震研究所で行います。
11. 謝辞等の記載： 本研究所の共同利用で行われた研究に関する論文を発表する場合は、謝辞に地震研究所共同利用を利用した旨の文章を入れ、その別刷を提出してください。
12. 宿泊施設： 本研究所には宿泊施設がありませんので、各自用意してください。
13. 注意事項： (1) 施設等の利用にあたっては、本研究所の規程、その他関係法令を遵守するとともに、管理・安全のために発する所長の指示に従っていただきます。
- (2) 予算の執行、研究の実施、設備の利用については、所内担当教員と十分に連絡を取り、かつ、関係する教員の指示に従ってください。
- (3) 本学以外の共同利用者が研究を遂行する際に受けた損失、損害に関しては、原則として各所属機関で対応するものとし、本学は一切の責任を負いません。また学生が共同研究に参画される場合は、(財)日本国際教育支援協会の損害保険「学生教育研究災害障害保険(学研災)」等に参加してください。万が一、機器や付属品等を破損もしくは紛失した際は、使用責任者の責任で、修理もしくは補充を行ってください。機器返送後、不具合が見られたときは、修理代金等を請求する場合があります。
- (4) この他、公募に関するお問い合わせは研究支援チーム(共同利用担当)へお願いします。

【問い合わせ先】 〒113-0032 東京都文京区弥生 1-1-1
東京大学地震研究所研究支援チーム（共同利用担当）
電話：03-5841-5710、1769 FAX：03-5689-4467
E-mail：k-kyodoriyo@eri.u-tokyo.ac.jp

公 募 要 領

地震研究所においては、各種共同利用が設けられており、今回は下記の共同研究の募集をします。

以下の記載事項をご参照の上、期日までに共同利用HP

<http://www.eri.u-tokyo.ac.jp/sharing/index.html>

よりWeb申請されるようお願いいたします。本公募要領をはじめ、各種様式は上記URLに掲載しています。

なお、申請される場合は、担当教員として記載する教員と、必ず事前に打ち合わせの上、申請してください。

1 . 高エネルギー素粒子地球物理学公募研究

地震研究所は、異分野融合による新分野創成研究として「高エネルギー素粒子地球物理学」に関する研究を推進しています。本公募は、高エネルギー素粒子地球物理学に関連する技術開発研究課題を公募します。産学連携研究およびそれを推進するマッチングファンドの拠出を推奨します。研究代表者は、関係者と打ち合わせの上、申請書（様式 H-1）を提出してください。本所担当教員として、1名以上の記載が必要です。研究期間は平成29年3月末までですが、次年度以降においては年度ごとに、申請、採択を受けた上で最長3年まで継続が可能です。1課題当たりの研究費の上限を1年につき100万円程度とします。費目は旅費、共同研究費（消耗品・役務・謝金等）とします。

なお、研究期間終了後30日以内に、報告書（様式 H-2）をWebシステムにて提出してください。

採択された公募研究を印刷公表する際には、地震研究所を共同利用研究所として利用した旨を謝辞に記載するとともに、その別刷の提出を義務といたします。